

見守り情報管理システム 管理者向け操作説明書

Ver2.0
2017/5/26

国立研究開発法人 防災科学技術研究所

目次

1	利用開始	3
1.1	ログインページ (e コミグループウェア) の準備	3
1.2	ユーザの登録	3
1.3	e コミマップの準備	4
1.3.1	e コミマップの作成	4
1.3.2	住居レイヤの作成	4
1.3.3	住居レイヤの属性設定	5
1.4	エリアの登録 (パーツ設定)	6
1.5	Google Maps API キーの設定	7
2	メニューの管理	8
2.1	業務管理	8
2.1.1	業務の登録	8
2.1.2	業務の変更	9
2.1.3	作業の登録	10
2.1.4	作業の変更	11
2.1.5	帳票出力設定	11
2.1.6	項目設定	12
2.2	権限管理	13
2.2.1	権限管理の登録	13
3	各種設定	14
3.1	各種設定画面を開く	14
3.2	地区設定	14
3.2.1	地区の新規追加	14
3.2.2	地区の更新／削除	14
3.3	住居データ	15
3.3.1	住居データの登録	15
3.3.2	住居データの更新	15
3.4	相談対応設定	16
3.4.1	相談項目の登録／削除	16
3.4.2	相談連絡先の登録／修正／削除	17
4	システム管理	18
4.1	システム管理画面を開く	18
4.2	エリア管理	18
4.3	マップ連携管理	18
4.3.1	マップ連携管理	18
4.3.2	レイヤ連携管理	19
4.4	項目設定	20
4.4.1	項目設定の更新	20
4.5	画面利用設定	21
4.5.1	画面利用設定の変更	21
4.6	操作ログの参照	21
4.6.1	ログの項目	21
4.7	登録データの直接操作	21
4.7.1	マスタ画面について	21
4.7.2	マスタ画面の一覧	21
5	集計	22

1 利用開始

1.1 ログインページ（e コミグループウェア）の準備

本システムにログインするためのページをe コミグループウェアで準備します。ログインページは、業務上の担当やシステム上の権限に応じて分ける必要があります。

（例：〇〇市保健課、〇〇市社会福祉協議会、サポートセンター訪問員など）

尚、e コミグループウェアの具体的な操作方法は「e コミグループウェアマニュアル」をご参照ください。

URL：<http://ecom-plat.jp/group.php?gid=10046>

ログインページとなるe コミグループウェアのグループページを作成します。



作成したグループページ上に、「e コミマップ連携」パーツと「見守り情報管理システム」パーツを配置します。e コミマップ連携パーツは「パーツ設定」を行ってください。



1.2 ユーザの登録

次にシステム利用者のユーザアカウントを登録します。ユーザを追加したら「ユーザーグループの編集」から所属先のグループを登録します。

1.3 eコミマップの準備

※eコミマップの詳しい操作方法はeコミマップ地図操作マニュアルをご覧ください。
eコミマップ地図操作マニュアル (<http://ecom-plat.jp/fbox.php?eid=16556>)

1.3.1 eコミマップの作成



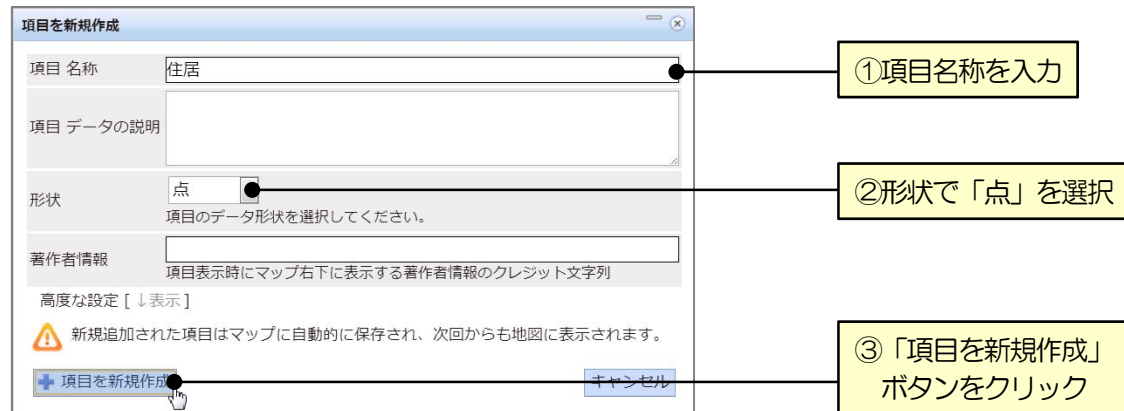
1.3.2 住居レイヤの作成

eコミマップ上に住居データを登録するため、住居レイヤを作成します。尚、複数のエリア登録を行う場合は、エリア毎に住居レイヤを分ける必要があります。(※4.2 エリア管理へ→)

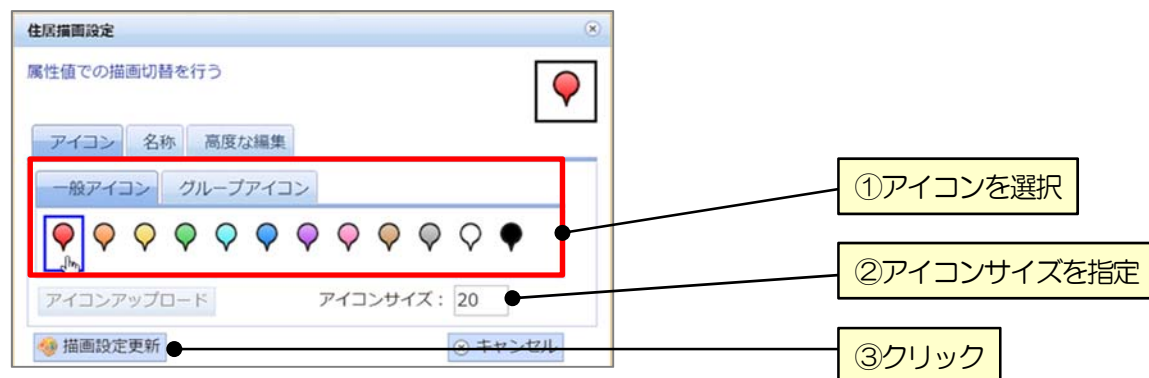
(1) 項目を新規作成する



(2) 必要な情報を入力する ※項目名称は後から変更可能です



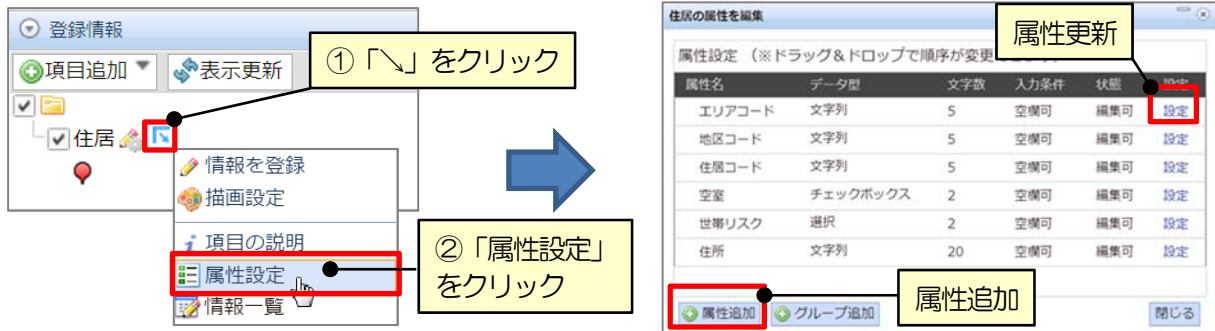
(3) 描画設定を行う ※設定は後から変更可能です



1.3.3 住居レイヤの属性設定

住居レイヤに住宅データを登録するため、「住宅レイヤ属性設定値」の通りに属性設定を行います。

※eコミマップの詳しい操作方法はeコミマップ地図操作マニュアルをご覧ください。



属性更新画面

属性の情報を更新します

名称

データ型

必須入力条件

文字数

状態

属性を更新

内容を変更してクリック

属性追加画面

属性を追加します

名称

データ型

必須入力条件

文字数

属性を追加

内容を入力してクリック

・住宅レイヤ属性設定値

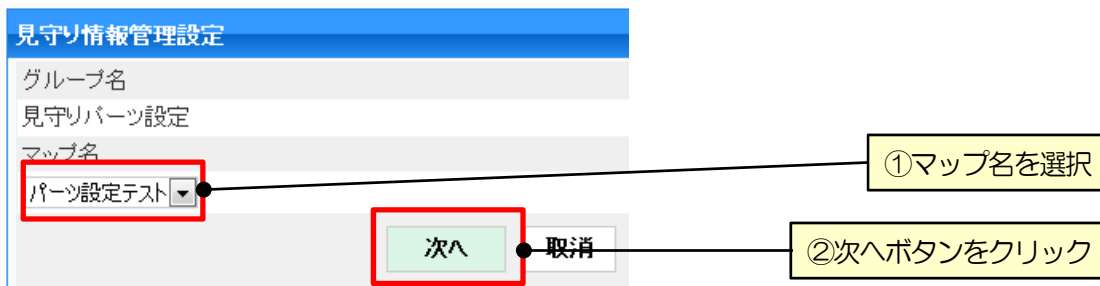
属性ID	属性名称	データ型	チェック値/選択リスト	必須入力	文字数
attr0	エリアコード	文字列		必須	5
attr1	地区コード	文字列		必須	5
attr2	住居コード	文字列		必須	5
attr3	空室	チェックボックス	○	空欄可	2
attr4	世帯リスク	選択	1,2,3,4	空欄可	2
attr5	住所	文字列		空欄可	20

1.4 エリアの登録（パーツ設定）

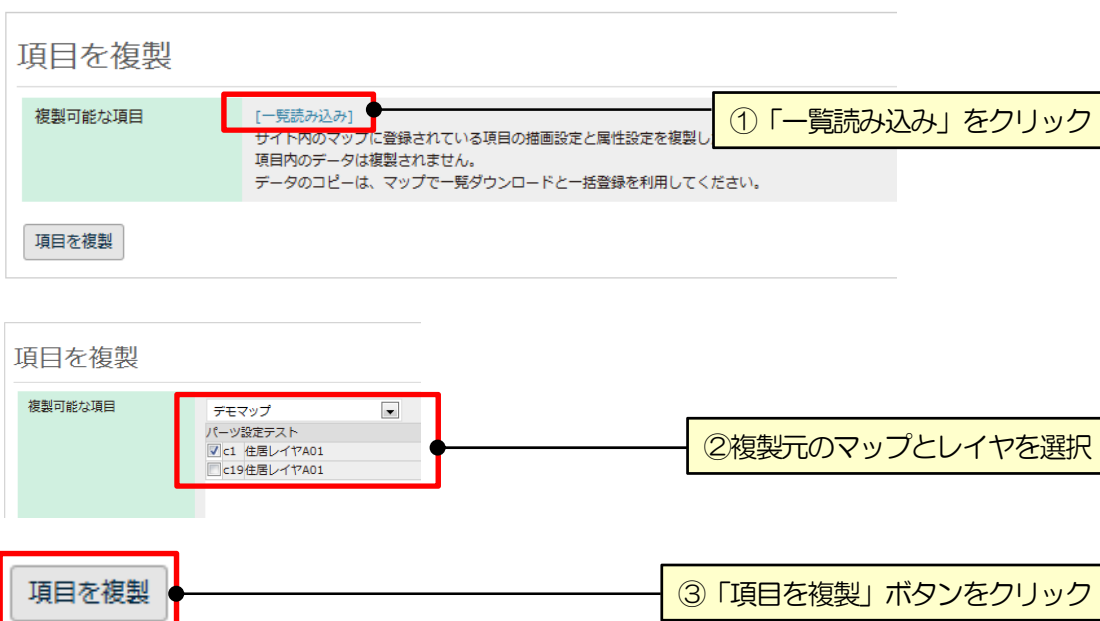
(1) eコミグループウェアから見守り情報管理システムのパーツ設定をクリック



(2) パーツ設定画面を開き、マップ名を選択



(3) パーツ設定画面下の「項目を複製」でレイヤを複製する



1.5 Google Maps API キーの設定

本システムを利用する為には、Google Maps API キーの有償キーが必要です。Google Maps API キーの取得は公式サイトを参照ください。(<https://developers.google.com/maps/?hl=ja>)

Google Maps API キー取得後、以下の URL にアクセスして API キーの設定を行います。

※インストール時に API キーを設定した場合は不要です。

※Google API Console から以下の API を有効にしてください。

Google Maps Geocoding API

Google Maps JavaScript API

URL : <https://server.domain.com/map/support/install/setting.jsp>

(上記「server.domain.com」はインストール環境に合わせて置き換えて下さい。)

(1) API キーの確認を行う。

(2) 設定を保存する。

2 メニューの管理

2.1 業務管理

2.1.1 業務の登録

業務メニューの登録を行います。



- ① 「業務管理」をクリックし業務管理画面を開く
- ② 「業務登録」をクリックし業務新規登録画面を開く
- ③ 「業務名」を入力する
- ④ メニューの色を指定する
 - ・赤、緑、青、紫、黄から選択可能。
- ⑤ 「登録」をクリックする

2.1.2 業務の変更

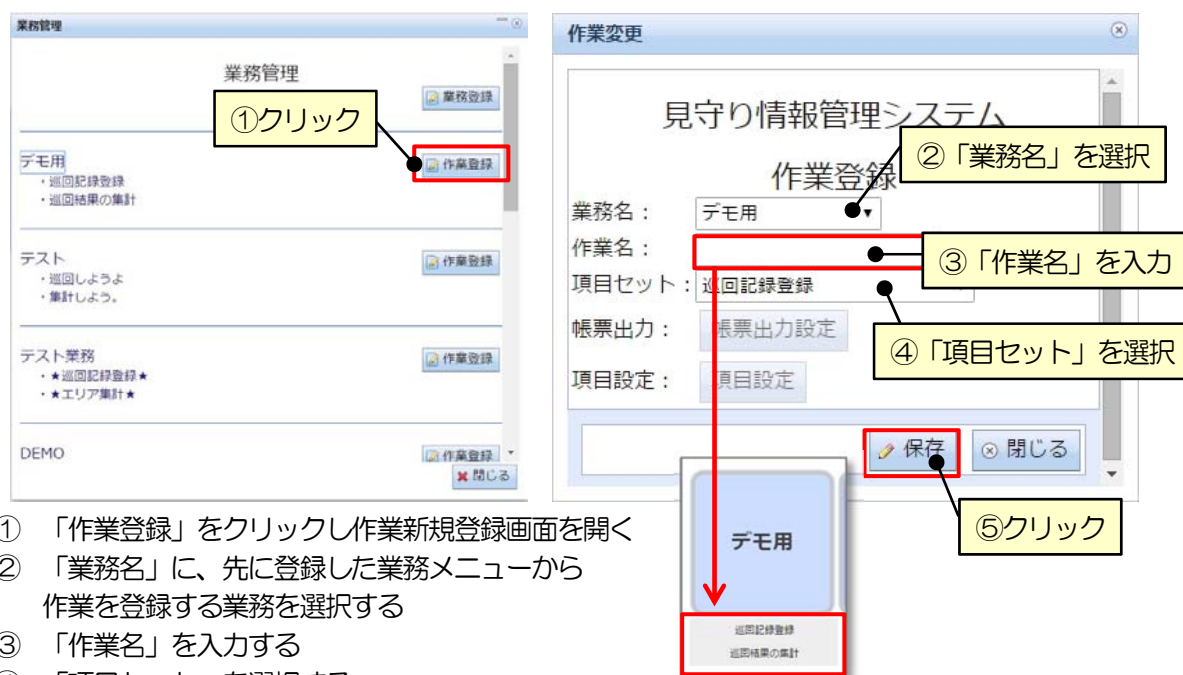
業務メニューの変更を行います。



- ① 「業務管理」をクリックし業務管理画面を開く
 - ② 変更する業務の業務名をクリックする
 - ③ 「業務名」を変更する
 - ④ メニューの色を変更する
 - ・赤、緑、青、紫、黄から選択可能。
 - ⑤ 「登録」をクリックする
- ※ 「削除」をクリックすると業務メニューを削除します。

2.1.3 作業の登録

作業メニューの登録を行います。



- ① 「作業登録」をクリックし作業新規登録画面を開く
- ② 「業務名」に、先に登録した業務メニューから作業を登録する業務を選択する
- ③ 「作業名」を入力する
- ④ 「項目セット」を選択する

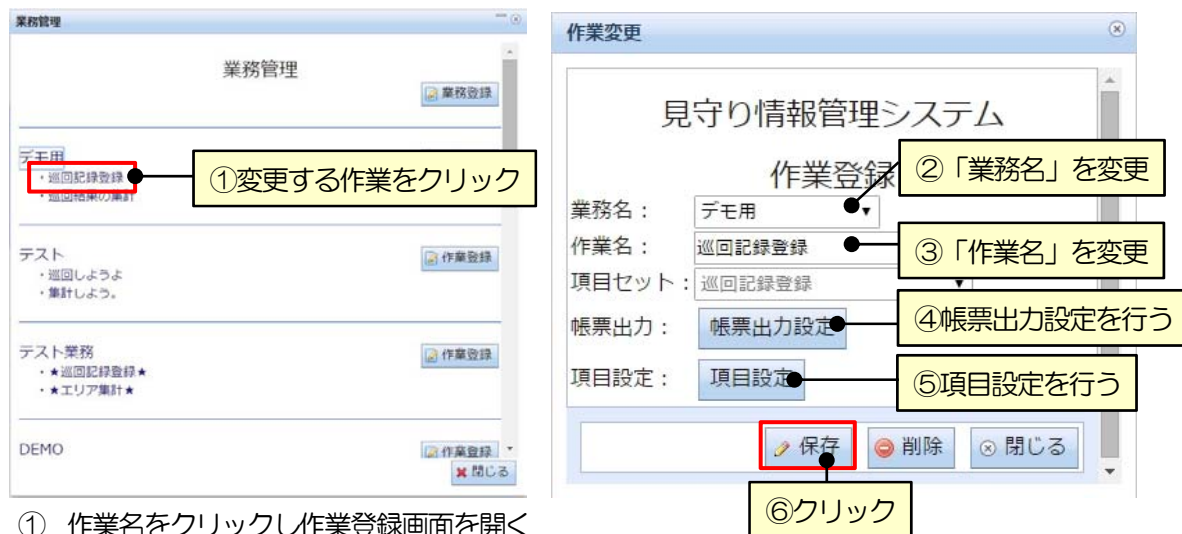
※項目セットは以下の通りです。

項目セット名	見守りシステムの画面タイトル	用途・機能
巡回記録登録	巡回記録	巡回記録を登録する画面（新規入力専用）
訪問記録登録	訪問計画	訪問計画を作成する画面
訪問実績登録	訪問記録	訪問計画した個人の訪問記録を登録する画面（訪問計画の作成が前提）
相談記録登録	相談記録	相談記録を登録する画面
移動登録	移動記録	入居、退去、引っ越しなど世帯が移動した記録を参照する画面
世帯情報の管理	世帯	世帯情報を管理する画面。世帯情報の検索、世帯情報シートを印刷できる
巡回記録の検索・閲覧・更新	巡回記録	巡回記録を期間や地区等で検索・閲覧する画面
住居データ管理	住居	住居（エリア、住宅、部屋）の登録や変更が可能。新しく見守り対象の住居が増えた時に登録する。
記録の世帯検索	世帯検索	世帯を検索してから訪問計画画面、訪問記録画面を開く
記録の個人検索	個人検索	個人を検索してから訪問計画画面、訪問記録画面を開く
エリア集計	エリア集計	訪問記録など地区別に件数を集計
全体集計	全体集計	訪問記録などエリア別に件数を集計
サロン活動情報管理	サロン活動情報管理	平常時のサロン活動情報を登録・閲覧する画面
サロン登録者管理	サロン登録者管理	平常時のサロン登録者を登録・閲覧する画面
サロン活動計画・実績登録	サロン活動計画	平常時のサロン活動計画、活動実績を登録・閲覧する画面
サロン参加記録登録	サロン参加記録	平常時のサロン活動に対する個人の参加記録を登録・閲覧する画面

- ⑤ 「保存」をクリックする

2.1.4 作業の変更

作業メニューの変更を行います。

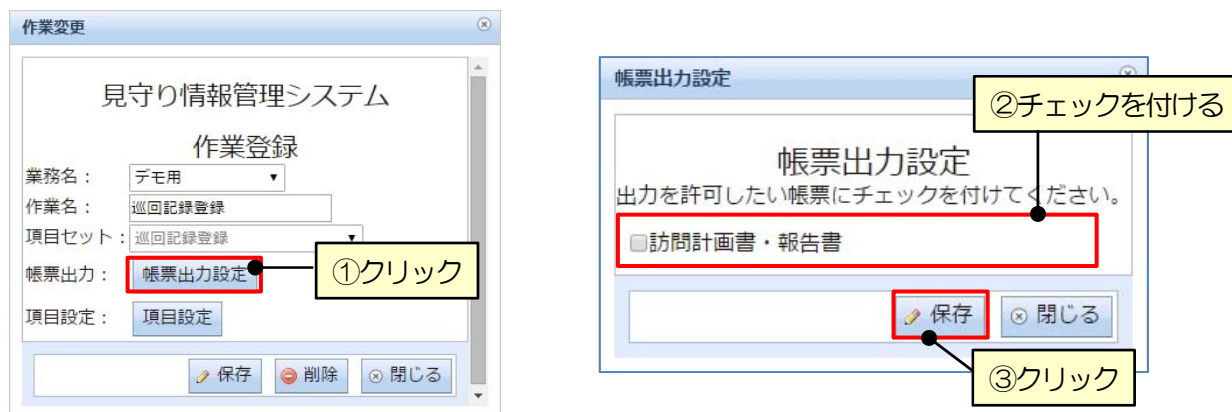


- ① 作業名をクリックし作業登録画面を開く
- ② 「業務名」を変更する
- ③ 「作業名」を変更する
- ④ 「帳票出力設定」をクリックし、帳票出力設定を変更する
※ 帳票出力設定の詳細は「2.1.5 帳票出力設定」を参照してください。
- ⑤ 「項目設定」をクリックし、項目設定を変更する
※ 項目設定の詳細は「2.1.6 項目設定」を参照してください。
- ⑥ 「保存」をクリックする
※ 「削除」をクリックすると作業メニューを削除します。
※ 登録済み作業の「項目セット」は変更することができません。

2.1.5 帳票出力設定

帳票の出力許可設定を行います。

※ 作業メニューを新規登録した時点では帳票出力は許可されていません。



- ① 「帳票出力設定」をクリック
 - ② 出力を許可したい帳票にチェックを付ける
 - ③ 「保存」をクリックする
- ※出力可能な帳票が存在しない場合は「帳票出力設定」ボタンが無効になります。

2.1.6 項目設定

項目の参照権限設定を行います。

作業変更

見守り情報管理システム

作業登録

業務名: デモ用

作業名: 巡回記録登録

項目セット: 巡回記録登録

帳票出力: 帳票出力設定

項目設定: ①クリック

保存 削除 閉じる

項目一覧

項目ID	項目名	入力形式	入力必須	状態	設定
area_id	エリアコード	文字列	○	閲覧可	②クリック
room_danchi_id	地区	文字列	○	閲覧可	設定
room_id	部屋番号	文字列	○	閲覧可	設定
empty	空室	チェックボックス	○	編集可	設定
setai_id	世帯コード	文字列	○		
setainushi	世帯主	文字列	○		
joukyou	世帯リスク	文字列	○	編集可	設定
kubun	リスク度評価理由	文字列	○	編集可	設定
patrol_date	訪問日	文字列	○	編集可	設定
setai_num	世帯人数	文字列	○	編集可	設定
sumi	訪問	文字列	○	編集可	設定
chk_option6	在宅	選択	○	編集可	設定

閉じる

項目設定

③設定の変更

項目ID: area_id

項目名: エリアコード

入力形式: 文字列

選択肢:

状態: 閲覧可

表示文字数: 8

入力文字数: 0

入力必須: ○

表示順: 1

キー項目:

検索項目変更不可:

検索対象項目: 1

検索方法: 1

半角文字:

検索表示順: 1

④クリック

保存 閉じる

① 「項目設定」をクリック

② 変更する項目の「設定」をクリック

③ 各項目を変更

※ 各項目の設定内容に関しては「4.4.1 項目設定の更新」項目設定の更新を参照してください。

④ 「保存」をクリック

2.2 権限管理

2.2.1 権限管理の登録

ユーザ毎に、登録した業務メニュー／作業メニューの利用権限を設定します。

※業務メニュー／作業メニューを登録した時点では全ユーザが利用可能の状態です。

①「権限管理」をクリック

②「グループ」を選択

③「業務」を選択

④許可しないメニューのチェックを外す

⑤クリック

- ① 「権限管理」をクリックし、権限管理画面を開く
- ② 権限を設定するグループを選択する
- ③ 権限を設定する業務を選択する
- ④ ユーザに利用を許可しない作業メニューのチェックを外す
- ⑤ 「保存」をクリックする

※ ユーザ名欄のチェックボックスをクリックすると、当該ユーザに対する全作業のチェック状態が切り替わります。

ユーザ名	訪問記録登録	訪問記録の検索・閲覧	巡回記録登録
システム管理者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
防災太郎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
真野清蔵	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
柏谷綾	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
神保治志	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
三井健介	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ユーザ名	訪問記録登録	訪問記録の検索・閲覧	巡回記録登録
システム管理者	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
防災太郎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
真野清蔵	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
柏谷綾	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
神保治志	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
三井健介	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※ 作業名下のチェックボックスをクリックすると、当該作業に対する全ユーザのチェック状態が切り替わります。

ユーザ名	訪問記録登録	訪問記録の検索・閲覧	巡回記録登録
システム管理者	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
防災太郎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
真野清蔵	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
柏谷綾	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
神保治志	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
三井健介	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ユーザ名	訪問記録登録	訪問記録の検索・閲覧	巡回記録登録
システム管理者	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
防災太郎	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
真野清蔵	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
柏谷綾	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
神保治志	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
三井健介	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

3 各種設定

3.1 各種設定画面を開く

管理バーの「各種設定」をクリックする

クリック

e 見守り情報管理システム

● 各種設定 システム管理

3.2 地区設定

応急仮設住宅団地や災害公営住宅、防災集団移転地などの、見守り活動や集計をまとめて行うための範囲として「地区」を設定します。

3.2.1 地区の新規追加

住宅コード: 住宅名: 別利用: 一括操作

条件クリア + 新規追加 ②クリック

地区設定 (9件) 入力画面表 ON

エリア	地区コード	地区名	戸数	別利用	入居戸数	空室	世帯リスク1	世帯リスク2	世帯リスク3	世帯リスク4
S01	01	矢本運動公園 東	209	0	5	204	2	1	0	
S01	02	矢本運動公園 西	162	0	5	157	2	0	1	
S01	03	矢本運動公園 北	22	0	1	21	0	1	0	
S01	04	赤井市民センター	22	0	1	21	0	0	0	0
S01	05	上区公園	16	0	1	15	0	0	0	0
S01	06	下区公園	20	0	0	20	0	0	0	0

住宅コード 住宅名

+ 追加 キャンセル ③「地区コード」「地区名」を入力

④クリック

⑤一覧からデータを選択

- ① 「地区設定」画面を開く
- ② 「新規追加」ボタンをクリックする
- ③ 地区コード、地区名を入力する（※地区コードは重複不可）
- ④ 「追加」ボタンをクリックする

3.2.2 地区の更新／削除

- ⑤ 一覧からデータを選択する

エリア 地区コード 地区名 ⑥「地区名」を変更する

S01 01 矢本運動公園 東

«前へ 次へ»

更新 削除

⑦クリック ⑧クリック

地区の更新

- ⑥ 地区名を変更する（※地区コードは変更できません）
- ⑦ 「更新」をクリックする

地区の削除

- ⑧ 「削除」をクリックする

3.3 住居データ

住居の「エリア」「地区」「部屋番号」を登録します。登録した住居データはeコミマップの住居レイヤと連携し、地図上にピンが表示されます。

3.3.1 住居データの登録

住居データを登録します。

②「新規追加」をクリック

⑧一覧からデータを選択

③「エリア」「地区」を選択する

④「部屋番号」を入力する

⑤「住所」を入力し、「確認」ボタンをクリックする

⑥「空室」「利用目的」を選択する

⑦「追加」をクリック

①「住居」画面を開く

②「新規追加」をクリック

③「エリア」「地区」を選択する

④「部屋番号」を入力する

※ 既に登録済みの部屋番号は重複して登録できません

⑤「住所」を入力し、「確認」ボタンをクリックする

⑥「空室」「利用目的」を選択する

※ 「利用目的」の設定によって、以下のように機能の制約が発生します。

利用目的	入居設定	記録画面の一覧
住居	対象になる	表示される
その他	対象にならない	表示されない

⑦「追加」をクリック

3.3.2 住居データの更新

⑧ 一覧からデータを選択する

⑨値を変更する

⑩クリック

⑨ 値を変更する（※各種コードは変更できません）

⑩ 「更新」をクリックする

3.4 相談対応設定

3.4.1 相談項目の登録／削除

「健康に関する相談」「経済に関する相談」などの相談項目を管理します。

The screenshot shows the '相談項目設定 (12件)' screen. At the top, there are dropdown menus for '相談項目' and 'エリアコード', and a '一括操作' button. Below these are '条件クリア' and a red-bordered '新規追加' button, with an annotation '②「新規追加」をクリック'. The main area is a table with 12 rows. The first 8 rows have '健康' in the '相談項目' column, and the last 4 rows have '家事・食事' and '買物・外出'. A red box highlights the table, with an annotation '⑤一覧からデータを選択'. At the bottom left, there is a '相談項目' input field, a red-bordered '追加' button, and a 'キャンセル' button, with an annotation '④「追加」をクリック'. An annotation '③「相談項目」を入力' points to the input field.

相談項目の登録

- ① 「相談項目設定」画面を開く
- ② 「新規追加」をクリック
- ③ 「相談項目」を入力
- ④ 「追加」をクリック

相談項目の削除

The screenshot shows the '相談項目' screen with '住環境' selected. At the bottom, there are '前へ' and '次へ' buttons, and a red-bordered '削除' button with a red 'X' icon. An annotation '⑥「削除」をクリック' points to the '削除' button.

- ⑤ 一覧からデータを選択する
- ⑥ 「削除」をクリック

3.4.2 相談連絡先の登録／修正／削除

相談対応依頼のメールを送信する連絡先を登録します。

エリアコード: 連絡先コード: 一括操作

相談者名: 担当機関:

連絡先メールアドレス:

条件クリア **新規追加**

②「新規追加」をクリック

相談連絡先 (1件) 入力画面表示 ON

エリアコード	連絡先コード	相談者名	担当機関	連絡先メールアドレス
S01	001	相談担当A	社会福祉協議会	xxx@vwww.com

連絡先コード 相談者名 担当機関 連絡先メールアドレス

③連絡先情報を入力する

追加 キャンセル

④「追加」をクリック

相談連絡先の登録

- ① 「相談連絡先」画面を開く
- ② 「新規追加」をクリックする
- ③ 連絡先情報を入力する
- ④ 「追加」をクリックする

エリアコード: 連絡先コード: 一括操作

相談者名: 担当機関:

連絡先メールアドレス:

条件クリア **新規追加**

⑤一覧からデータを選択する

相談連絡先 (1件) 入力画面表示 ON

エリアコード	連絡先コード	相談者名	担当機関	連絡先メールアドレス
S01	001	相談担当A	社会福祉協議会	xxx@vwww.com

連絡先コード 相談者名 担当機関 連絡先メールアドレス

⑥値を変更する

更新 削除

⑦クリック ⑧クリック

- ⑤ 一覧からデータを選択する

相談連絡先の修正

- ⑥ 値を変更する
- ⑦ 「更新」をクリック

相談連絡先の削除

- ⑧ 「削除」をクリック

4 システム管理

4.1 システム管理画面を開く

管理バーの「システム管理」をクリックする

クリック

e 見守り情報管理システム

各種設定 システム管理

4.2 エリア管理

見守り活動の地域分担に応じて各機関のデータへのアクセスを制限するために、「エリア」の登録を行います。エリアの設定値については、以下の通りです。エリアを複数登録するには、予め住居レイヤを分けて作成する必要があります。（※1.3.2 住居レイヤの作成へ）

グループID	エリアを担当する機関のグループIDです。 e コミマップ管理画面の「グループ」から確認できます。
地図ID	そのグループが持つe コミマップのマップIDです。 e コミマップ管理画面の「マップ」から確認できます。
住居レイヤID	e コミマップの住居レイヤのレイヤIDです。 e コミマップ管理画面の「登録項目」から確認できます。
エリアコード	エリアコードを指定します。エリアコードはシステム内で重複不可です。
エリア名	エリアの名称です。自由に設定可能です。

4.3 マップ連携管理

4.3.1 マップ連携管理

マップ連携管理とは、e コミマップの住居レイヤと見守り情報管理システムの住居データを連携させるための設定です。設定には、以下の値の登録が必要です。

レイヤID	e コミマップの住居レイヤのレイヤID を指定します。 e コミマップ管理画面の「項目一覧」から確認できます。	
属性ID	e コミマップの住居レイヤの以下の5つの属性の属性ID を指定します。 「エリアコード」「住宅コード」「部屋番号」「空室」「世帯状況」 e コミマップ管理画面の「項目一覧」から住居レイヤの「属性設定」を開き、 各属性の属性ID (attr**)を確認できます。	
対応カラム	住居レイヤの属性ID に対応する、住居データの項目ID を指定します。 各項目の項目ID の値は以下の通りです。	
	エリアコード	layer_area_id
	住宅コード	layer_danchi_id
	部屋番号	layer_room_id
	空室	empty
	世帯状況	layer_warn

見守り基盤情報に応じてe コミマップ上の部屋（住居）の表示を変更するなど、見守り情報管理システムとe コミマップ間のデータの関連付けを行う設定情報です。見守り情報管理システム上で空室設定及び世帯状況（リスク度）の設定を更新すると、e コミマップ上の部屋情報レイヤの対応する属性の値が連動して更新されます。属性値に応じた描画設定を行えば、マップ上の表示が連動して変更されます。

4.3.2 レイヤ連携管理

レイヤ連携管理とは、e コミマップのレイヤを見守り情報管理システムで扱うための連携設定です。住居以外の用途（サロンの活動拠点等）でe コミマップレイヤを扱いたい場合にはこちらのレイヤ連携設定を行う必要があります。

具体的に、e コミマップのレイヤをサロンの活動拠点として利用する為には以下の設定を行います。

1. e コミマップでのレイヤ作成

e コミマップに新規レイヤを作成し、以下の属性を設定します。

属性ID	属性名称	データ型	入力必須	文字数
attr0	エリアコード	文字列	○	5
attr1	地区コード	文字列	○	5
attr2	名称	文字列	○	20
attr3	住所	文字列	○	20

2. 見守り情報管理システムでのレイヤ連携設定

システム管理画面の[マスタ]-[マップレイヤ連携用途]から以下の連携用途を追加します。

※既に登録されている場合は不要です。

ID	用途コード	連携用途	説明
1	salon_act_base	活動拠点	

システム管理画面の[マップ連携管理]-[レイヤ連携管理]から以下の連携設定を行います。

レイヤID	連携用途ID
cXX	1

3. 見守り情報管理システムでの項目連携設定

システム管理画面の[マップ連携管理]-[マップ連携管理]から以下の連携設定を行います。

レイヤID	属性ID	対応カラム
cXX	attr0	area_id
cXX	attr1	district_id
cXX	attr2	salon_act_facility
cXX	attr3	salon_act_address
cXX	gid	ld

(※「cXX」は作成したレイヤIDに置き換えてください。)

4.4 項目設定

4.4.1 項目設定の更新

作業画面毎に利用する項目の設定を行います。

画面メニュー: 世帯管理 一覧表示内容: 未使用項目表示 ☒ する ☐ しない 条件クリア

▼詳細検索

項目設定 (45件) 入力画面表示 ON

項目名	状態	入力形式	選択肢	表示文字数	入力文字数	入力必須	画面ID	項目ID
エリア	一覧表示	文字列		3	0	<input type="radio"/>	higashimatsushima_area_id	
再建地区	編集	リストボックス	101,102,103,104,105,106,107,108,2	6	0	<input type="radio"/>		
再建地区	編集	リストボックス	101,102,103,104,105,106,107,108,2	5	0	<input type="radio"/>		
生活福祉資金の利用	一覧非表示	リストボックス	1. 未定・検討中, 2. 申請中, 3. 受給済, 4. 予定なし	16	0	<input type="radio"/>	higashimatsushima_fukusikin	

項目名 状態 入力形式 選択肢 表示文字数 入力文字数 入力必須 画面ID 項目ID

エリア 一覧表示 文字列 3 0 ☐ higashimatsushima_setai_kanri_area_id 1 1 1 1

更新

- ① 「項目設定」画面を開く
 - ② 「画面メニュー」から画面を選択する
 - ③ 未使用項目を表示するかどうかを選択する
 - ④ 一覧から項目を選択する
 - ⑤ 設定値を変更する
 - ⑥ 「更新」をクリックする
- ※ 項目の設定値については以下を参照ください。

項目名	画面上に表示する項目の名称です。	
固定項目	1 に設定されていると「状態」が変更不可になります。（※変更不可）	
キー項目	1 に設定すると「状態」が変更不可になります。 また、ログの「詳細内容」で値の操作ログが表示されるようになります。	
状態	編集	一覧と入力画面に表示し、入力画面からの編集が可能。
	一覧表示	一覧と入力画面に表示。編集不可。
	一覧非表示	一覧には表示せず、入力画面に表示。編集不可。
	未使用	画面に表示しない。
入力形式	文字列	入力：テキストボックス，データ：String
	数値(整数)	入力：テキストボックス，データ：Integer
	日付	入力：カレンダー，データ：String，書式：YYYY-MM-DD
	リストボックス	入力：リストボックス，データ：String
	チェックボックス	入力：チェックボックス，データ：String
選択肢	リストボックス及びチェックボックスの選択肢を指定します。	
表示文字数	一覧画面及び入力画面における項目の列幅を指定します。	
入力文字数	入力文字数を制限します。	
入力必須	設定すると、空白（null）値の登録を受け付けなくなります。	
半角文字入力	1 に設定すると、入力時の入力方法が半角文字のみになります。	
一覧表示順	一覧画面に表示する順序を設定します。	
検索対象固定	1 に設定すると、「検索対象項目」が変更不可になります。	
検索対象項目	1 に設定すると、検索条件詳細に項目が表示されます。	
検索方法	1 に設定すると検索方法が部分一致に、それ以外は完全一致になります。	
検索表示順	検索条件詳細に表示する順序を設定します。	

4.5 画面利用設定

4.5.1 画面利用設定の変更

- ① 一覧から画面を選択する
 - ② 「状態」の値を変更し、「更新」をクリック
 - ③ 画面利用設定の変更を反映するために、サーバーを再起動する
- ※ サーバー上にて、root 権限で以下のコマンドを実行して下さい。

```
/etc/init.d/ecommap restart
```

4.6 操作ログの参照

4.6.1 ログの項目

ログの各項目については以下の通りです。

ログインユーザ	操作を行ったユーザのアカウント名です。	
画面メニュー	操作が行われた画面の名称です。	
操作	参照	データにアクセスし、閲覧したことを表します。
	追加	新しいデータを追加したことを表します。
	更新	既存のデータを更新したことを表します。
	削除	既存のデータを削除したことを表します。
詳細内容	どのデータにアクセスしたかを、キー項目の値で表します。	
ログ更新日	ログデータを取得した日付です。	
更新日時	操作が行われた日時です。	

4.7 登録データの直接操作

4.7.1 マスタ画面について

マスタ画面とは、システムの基盤情報と設定情報を、入力制限なしで操作できる画面です。コードなど、通常の画面からは修正できない値の修正等に利用します。データの依存関係を破損してしまう危険性がありますので、取り扱いには十分注意して下さい。

4.7.2 マスタ画面の一覧

レイヤ	e コミマップ上の部屋情報を修正します。 ※新規追加、削除はe コミマップ上から行ってください。
住宅設定	各種設定＞住宅設定に該当します。
世帯	基盤情報＞世帯管理 の世帯情報部分に該当します。
個人	基盤情報＞世帯管理 の個人情報部分に該当します。
入居	基盤情報＞世帯管理 の入居情報部分に該当します。
部屋	各種設定＞空室・班設定 に該当します。
マップレイヤ 連携用途	「4.3.2 レイヤ連携」で連携を行う際の連携用途を管理します。

5 集計

全グループの巡回・訪問実績の集計値を確認することができます。

見守り情報管理システム エリア選択 (tsukuba:つくば) エリア並び順変更 各種設定 システム管理

期間: 前日 2017/05/22 翌日 今日 前日 翌日 期間削除

集計項目: ☒地区別 ☒エリア別 ☒合計

①検索条件を入力する

②表示したい集計項目を選択する

③目的に応じた「印刷」ボタンをクリック

帳票印刷 pdf

全体集計 2017-05-22

エリアID	エリア名	住宅コード	住宅名	住宅戸数	訪問実績戸数	面会数	不在数	カーテン	洗濯物	投函物	ター
tsukuba	つくば	01	天王台	7	0	0	0	0	0	0	0
tsukuba	つくば	02	花畑	8	0	0	0	0	0	0	0
tsukuba	つくば	03	蓮沼	0	0	0	0	0	0	0	0
tsukuba	つくば	小計		15	0	0	0	0	0	0	0
合計				15	0	0	0	0	0	0	0

- ① 検索画面に検索条件を入力する
- ② 表示したい集計項目を選択する
- ③ 検索画面で目的に応じた「印刷」ボタンをクリック